

大佐中学校3年生SDGsグループが中心となって、7月26日に大佐山周辺・刑部川周辺の清掃を行いました。自分たちで一から計画しました。

大佐山を登りながらゴミなどを拾い、その後、午後から刑部川に降り、ゴミ拾いをしました。

燃えるゴミや燃えないゴミ、金属類に分別しながら行いました。

ゴミの多さに驚愕し、私たち中学生が大佐の自然を守っていくことが大切だと考えさせられました。

私たちが知っている大佐はこんなに自然豊かで綺麗な場所です。



しかし、裏ではゴミがポイ捨てされていたり、不法投棄されていたりします。

今私たち中学生に出来ることは、現在私たちだけで行っている活動をもっと広め、大佐地域の方々にも今の現状を伝えていくことだと思います。

何より、このようなボランティア活動がなくなるほど綺麗になることが一番です。

そこで、ポイ捨てや不法投棄がなくなるような呼びかけを普段からしていこうと思います。











